

# ノーク研究所のSMB短観

09年夏版

Vol.008

調査設計/分析/執筆: 岩上由高

## 09年夏のSMBのIT指標

株式会社ノークリサーチ(本社〒120-0034 東京都足立区千住1-4-1 東京芸術センター1705:代表伊嶋謙二03-5244-6691 URL: http://www.norkresearch.co.jp)では、第8回目のSMB市場に対する市場展望を行った。  
 今回の「SMB短観」は、09年夏季の「業種別および年商別のIT投資意欲」などについてアンケート調査を実施し、1000社の回答結果の速報をまとめたものである(09年8月実施)。今後も、SMB市場に関する様々な定点観測や専門的な分析を継続的に行い、四半期毎に発表する(毎年2月、5月、8月、11月に発行予定)。

### 厳しい経済環境の下、中堅・中小企業が望むのは“無償”のIT支援

- ▼IT投資指数はマイナス状態が続くが、2009年5月時点より8ポイント以上改善
- ▼年商5億円未満の小規模企業に対しては商工会などの身近な支援窓口の充実
- ▼年商5億～50億円の中小企業には給付金支給とコンサルタントによるIT活用指南
- ▼年商50億～500億円の中小企業にはIT投資における税制優遇と社内の人材育成

### SMBのIT投資天気予報

### 小規模企業を除いてはIT投資意欲の改善が急進

以下は2009年月9以降のIT投資予算額が2009年5月～2009年8月と比べてどれだけ増減するかを尋ね、その結果を天気図として表したものである。「増える」「同程度」「減る」の三段階の質問を行い、「増える」と「減る」の差で「IT投資意欲指数(IT投資DI)」を算出し、五段階のIT天気予報として指標化している。各欄に記載された数値のうち、矢印左側は前回調査(2009年5月)、矢印右側は今回調査(2009年8月)におけるIT投資DIを表している。  
 全年商/全業種で雨の状態が続いているが、全年商帯と「その他の業種」を除く全ての業種で改善がみられる。この傾向は2009年5月以降続いており、このペースで改善が進めば2010年2月の調査ではプラスに転じる可能性も十分ある。しかし、年商5億円未満の小規模企業ではIT投資DIの改善値が1ポイントに留まっており、厳しい経済環境が依然として体力の少ない小規模企業のIT投資抑制に大きく作用していると考えられる。

IT天気予報 (SMB全体)	年商別のIT天気予報		業種別のIT天気予報			
 -32.4→-24.1	<b>中堅Hクラス</b> (年商300億～500億円)	 -37.0→-23.0	<b>組立製造業</b> (電機・機械等)	 -39.9→-36.4	<b>小売業</b>	 -33.9→-29.2
【天気予報の目安】 快晴:25以上  晴れ:15～25未満  晴時々曇れ:5～15未満  曇り:±5.0未満  雨:±5以下 	<b>中堅Mクラス</b> (年商100億～300億円)	 -36.0→25.5	<b>加工製造業</b> (食品・薬品・飲料・衣料等)	 -34.0→-22.8	<b>IT関連サービス業</b>	 -35.9→-19.9
	<b>中堅Lクラス</b> (年商50億～100億円)	 -34.5→-24.5	<b>流通業</b>	 -31.6→-22.2	<b>サービス業 (IT関連以外)</b>	 -29.4→-21.2
	<b>中小企業クラス</b> (年商5億～50億円)	 -25.0→-19.0	<b>建設業</b>	 -30.4→-17.0	<b>その他業種</b>	 -21.6→-39.2
	<b>小規模企業クラス</b> (年商5億円未満)	 -29.5→-28.5	<b>卸売業</b>	 -33.3→-22.0		

IT活用のために求める支援

年商帯によって異なるニーズに応じた支援が必要

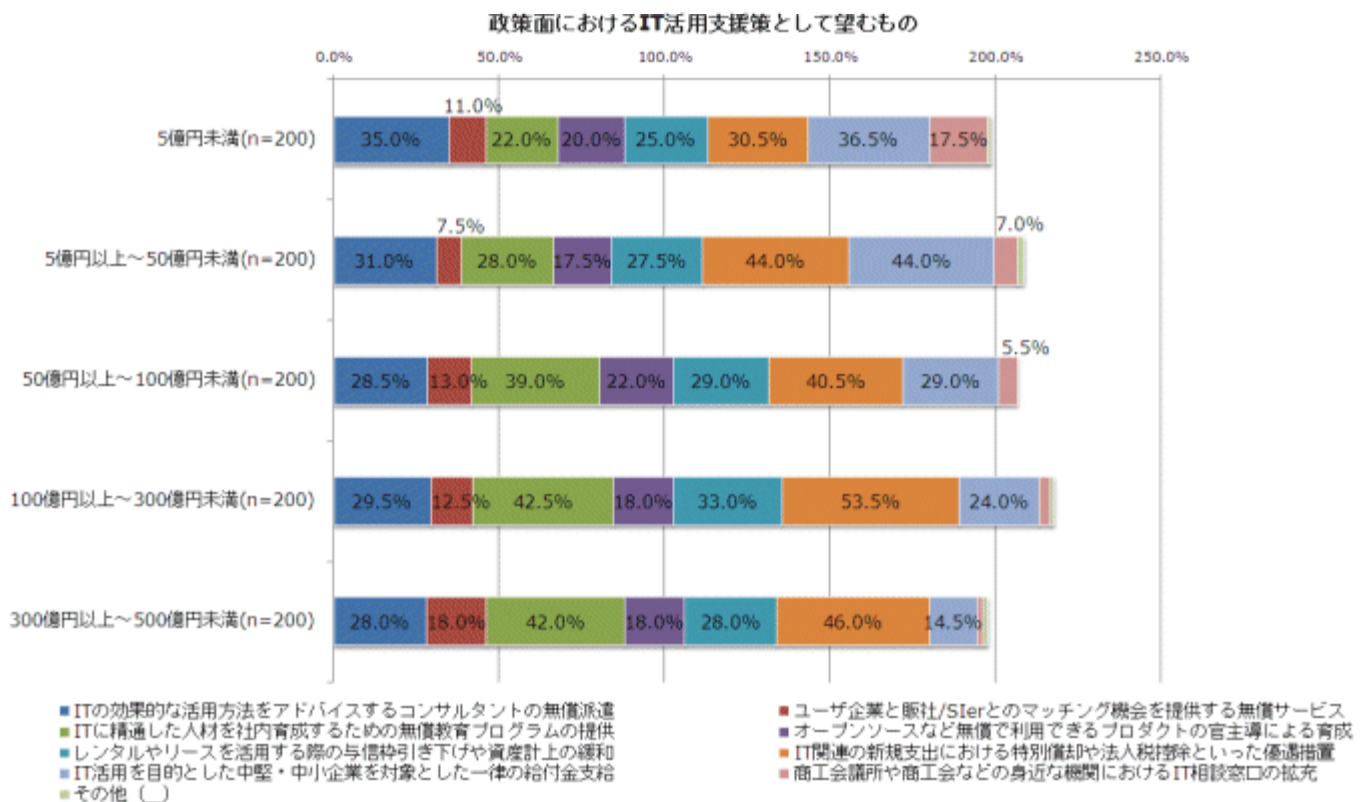
以下のグラフは「政策面におけるIT活用支援策として望むもの」を尋ねた結果である。(望ましいと考える支援策を最大三つまで選択)

「IT関連の新規支出における特別償却や法人税控除といった優遇措置」や「IT活用を目的とした中堅・中小企業を対象とした一律の給付金支給」といった財政面での支援が目立つ。年商50億円未満の中小企業や小規模企業では決算が赤字である企業も多いため、税制上の優遇措置よりも給付金支給といった直接的な支援策をより多く必要としている状況が読み取れる。

財政面の支援について多く挙げられたのが、「ITの効果的な活用方法をアドバイスするコンサルタントの無償派遣」や「ITに精通した人材を社内育成するための無償教育プログラムの提供」といった人的な支援である。中小企業や小規模企業では経営者がIT活用についてもまとめて管轄するケースが少なくないため、経営者への確かなアドバイスを行えるコンサルタントによる支援を望む傾向が強い。一方、年商50億円以上の中堅企業では何らかの形でIT担当者が存在しているため、そうした人材を育成し、自力でIT活用を活性化させる人的基盤を形成するための支援を求める声が多い。

さらに注目すべきは年商5億円未満の小規模企業において「商工会議所や商工会などの身近な機関におけるIT相談窓口の拡充」を上げる比率が他より高い点である。ブロードバンド普及率は従業員数20人未満の企業においても80%に達している。しかし、IT活用のノウハウをインターネットから収集できているわけではなく、顔を突き合わせて相談できる身近な窓口を望む声が少ないことがわかる。IT活用の裾野を広げるためには人手を介したアナログ的手法での地道な支援が求められるといえる。

- ・年商5億円未満の小規模企業では、身近な相談窓口における人手を介した地道な支援が求められる
- ・年商5億円以上～50億円未満の中小企業では、赤字決算でもメリットが得られる給付金の支給と、経営層に適切なアドバイスを行えるコンサルタントによる支援が重要
- ・年商50億円～500億円の中堅企業では、IT投資における税制面での優遇措置を講じると共に社内にITに精通した人材を育成するための教育支援が効果的



【SMBアンケート調査概要】

▼調査対象;年商500億円未満の国内民間企業 ▼調査方法;Webアンケート ▼有効回答数;1000社 ▼調査実施時期;2009年8月中旬  
 ノークリサーチでは中堅・中小企業向け市場(SMB=Small&Medium Business)を「年商5億円以上500億円未満の民間企業」と定義している。さらに年商によってセグメント分けを行い「中堅Hクラス(年商300億円以上～500億円未満)」、「中堅Mクラス(年商100億円以上～300億円未満)」、「中堅Lクラス(年商50億円以上～100億円未満)」、「中小企業クラス(年商5億円以上～50億円未満)」の4つのカテゴリに分類している。今回の調査では、さらに年商5億円未満の「小規模企業クラス」も対象に加えている。

ノークリサーチご紹介

中堅・中小企業におけるIT市場調査では10年の実績

年商5億円以上～500億円未満の中堅・中小企業は国内に約20万社あるといわれています。

しかし、この中堅・中小企業市場に自社の製品やサービスを効果的に展開することは容易ではありません。単に大企業向けの商材を簡易化して提供するだけでは成功しないのが実情です。なぜなら、中堅・中小企業といってもその幅は非常に広く、年商や業種など様々な属性に応じ、実に多彩なニーズや課題をもっているからです。

ノークリサーチは10年以上に渡って、中堅・中小企業におけるIT市場調査の実績を積み、同市場における調査とコンサルティングの豊富なノウハウを蓄積しています。ノークリサーチでは中堅・中小企業におけるIT活用の促進をお手伝いする様々なサービスをご用意しています。

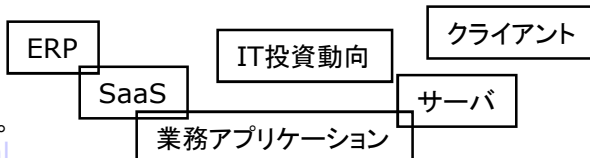
[inform@norkresearch.co.jp](mailto:inform@norkresearch.co.jp)までお気軽にお問い合わせください。

年刊調査レポートの活用

ハードウェア、ソフトウェア、サービスなど様々なカテゴリを網羅した多数の年間調査レポートを発刊しています。多くのIT企業様が中堅・中小企業市場をウォッチする有効なツールとして購読されています。

豊富な年間調査レポートを提供

年間調査レポートの一覧についてはこちらをご参照ください。  
<http://www.norkresearch.co.jp/result/report.html>



各種カスタムリサーチの実施

「カスタムリサーチ」はクライアント企業様個別に設計・実施される調査とコンサルティングです。

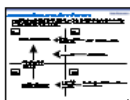
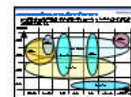
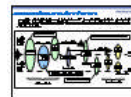
- 1. 調査企画提案書の提示:**  
初回ヒアリングに基づき、調査実施要綱(調査対象とスケジュール、費用など)をご提案させていただきます
- 2. 調査設計:**  
調査企画提案に基づき、具体的な調査方法の選定、調査票の設計/作成やインタビュー取材計画立案を行う
- 3. 実施と集計:**  
設計された調査を実施し、その結果を集計する
- 4. 分析:**  
集計結果を分析し、分析レポートを作成する
- 5. 提言:**  
分析結果を基にした提言事項を作成し、報告する

多彩な調査方法が活用できます。

**定量調査(アンケート調査)**  
ユーザ企業の実態とニーズを数値的に把握したい  
販社やSIerが望む製品やサービスの動向を知りたい

**定性調査(インタビュー調査)**  
ユーザ企業が抱える課題を個別に詳しく訊きたい  
販社やSIerがベンダに何を期待しているかを訊きたい

**デスクトップリサーチ**  
競合他社の動向などを一通り調べたい



本データの無断引用・転載を禁じます。引用・転載をご希望の場合は下記をご参照の上、担当窓口にお問い合わせください。  
引用・転載のポリシー: <http://www.norkresearch.co.jp/policy/index.html>



株式会社 ノークリサーチ

監修: 伊嶋謙二 (イシマ ケンジ)  
調査設計、分析、執筆: 岩上由高 (イワカミ ユタカ)  
東京都足立区千住1-4-1 東京芸術センター1705  
TEL 03-5244-6691 FAX 03-5244-6692  
[inform@norkresearch.co.jp](mailto:inform@norkresearch.co.jp)  
<http://www.norkresearch.co.jp/>